

一般社団法人日本知財学会 令和3(2021)年度事業報告

(1) 知的財産に関する学術研究(定款第5条第1号)

- ・各研究分科会が、分科会のテーマに沿った学術研究を行った。
- ・会員を対象とした定例研究会を行った。
- ・法人会員を対象としたエグゼクティブ知財時事懇談会にて、時事トピックスに関する学術研究を行った。
- ・他機関とも協力し、アジアを主とした国際的な研究交流の拡大を行った。

■分科会活動(定例研究会、学術研究発表会での分科会セッションを含む)

【知財人財育成研究分科会】

- 2021年11月27日 年次学術研究発表会セッション
「ビジネス提案型の知財マネジメント人材 ～経営に提言できる人財育成をどう行うか～」

【知財教育分科会】

- 2021年5月30日 第55回知財教育研究会
2021年6月11日 第48回定例研究会(第56回知財教育研究会、知財学ゼミナール 共催)
2021年9月23日 第57回知財教育研究会
2021年11月28日 年次学術研究発表会セッション「ラウンドテーブル：世界の知財教育」
2022年1月22日 第55回定例研究会(第58回知財教育研究会)
2022年3月6日 第59回知財教育研究会

【知財学ゼミナール】

- 2021年5月15日 オープンセミナー「新品种開発の法制度とイノベーションシステム」
2021年6月11日 第48回定例研究会(知財教育分科会 共催)
2021年7月31日 オープンセミナー(大学発イノベーション分科会 共催)
「新しい社会におけるサイエンス、大学のあり方を考える」
2022年1月15日 第54回定例研究会「生物の遺伝資源保護についての近時の動き～
『和牛法』制定を契機として、動植物等をはじめとした遺伝資源の知財保護法制を考える」

【ビジネスと知的資産・知財法研究分科会】

- 2021年10月25日 第51回定例研究会(第27回ビジネスと知的資産・知財法研究分科会)
「討論！知財は盛り上がっているのか？盛り上がっていないのか？」
2021年11月28日 年次学術研究発表会セッション
「オープンイノベーション白書から考えるイノベーションの過去・現在・未来」

【大学発・イノベーション分科会】

- 2021年7月22日 第49回定例研究会(第22回研究会)「学校における著作物利用をめぐる諸問題」
2021年7月31日 第23回研究会(知財学ゼミナール 共催)
「新しい社会におけるサイエンス、大学のあり方を考える」
2021年11月28日 年次学術研究発表会セッション「研究データの有償提供と流通」

【コンテンツ・マネジメント分科会】

- 2021年11月27日 年次学術研究発表会セッション「史上最悪を更新する海賊版サイト被害の実相」
2021年1月29日 第53回定例研究会(第70回CMSC研究会)
「著作権制度が変革するフィギュアスケートのコンテンツマネジメント」
2021年12月9日 第71回CMSC研究会「ガラパゴスの国の『通信の秘密』-サイトブロッキングの『法律論』」

【知財制度・判例分科会】

- 2021年9月25日 第50回定例研究会（第65回判例研究会）
「Minerva Surgical, Inc. v. Hologic, Inc. 事件」
- 2021年10月30日 第66回判例研究会「Thaler v Commissioner of Patents 事件（オーストラリア連邦裁判所）」

【経営デザイン分科会】

- 2021年6月17日 第4回研究会「経営デザインシート活用事例発表研究会」
- 2021年7月15日 第5回研究会「経営デザインシート活用事例発表研究会」
- 2021年8月19日 第6回研究会「経営デザインシート活用事例発表研究会」
- 2021年9月16日 第7回研究会「経営デザインシート活用事例発表研究会」
- 2021年10月21日 第8回研究会「経営デザインシート活用事例発表研究会」
- 2021年11月18日 第9回研究会「経営デザインシート活用事例発表研究会」
- 2021年12月16日 第10回研究会「経営デザインシート活用事例発表研究会」
- 2022年1月20日 第11回研究会「経営デザインシート活用事例発表研究会」
- 2022年2月17日 第12回研究会「経営デザインシート活用事例発表研究会」
- 2022年3月17日 第57回定例研究会（第13回研究会）「知財情報開示における経営デザインシートの活用」

【ブランド経営分科会】

- 2021年10月27日 第7回研究会「NEXT STAGEへ 深化（進化）する『地域ブランディング』」
- 2021年11月28日 年次学術研究発表会セッション「商標と意匠の交錯」
- 2021年12月17日 第8回研究会「ファッションローと文化の盗用」
- 2022年2月7日 第56回定例研究会（第9回研究会）「ブランドを襲う風評被害への対応」

■定例研究会

※分科会活動の欄に記載

■エグゼクティブ知財時事懇談会

- 2021年4月21日 第54回 「AI ガバナンスの最新動向：知的財産戦略の視点から」
- 2021年5月24日 第55回 「知財への投資拡大とその情報開示ーコーポレートガバナンスコードの改定と企業に求められる取り組み」
- 2021年7月30日 第56回 「アジャイル・ガバナンスの設計と実装：複雑化した社会におけるゴールとシステムの架橋を目指して」
- 2021年12月22日 第57回 「2021年知財関係トピックを振り返って」

(2) 研究会、研究発表会、講演会等の開催（定款第5条第2号）

知的財産に関する学術研究発表会、シンポジウム等を以下のとおり開催した。

■学術研究発表会

第19回学術研究発表会 2021年11月27日・28日（オンライン、実施拠点：国立大学法人電気通信大学）

「Society5.0の実現に向けた知財マネジメントの役割と新たな挑戦」 参加者：372人

《一般発表》

- ◇インテンシブ・プレゼンテーション（発表30分、質疑10分） 4件
- ◇オーディナリー・プレゼンテーション（発表15分、質疑応答5分） 78件

《一般発表カテゴリ別発表件数》

(1)	知財制度論 6件	(6)	知財経営 24件
(2)	著作権、コンテンツ・マネジメント 9件	(7)	ブランド、デザイン 7件
(3)	知財に関する国際問題 4件	(8)	知財の実証分析 5件
(4)	先端技術・国際標準 10件	(9)	その他（知的財産の新領域） 4件
(5)	知財人材育成、知財教育 9件	(10)	学生発表 4件

《シンポジウム》

- ・基調講演Ⅰ：「Society 5.0 を育む知財マネジメントとは？」
原山優子氏（研究イノベーション学会 前会長／理化学研究所 理事）
- ・基調講演Ⅱ：「新たなバリューチェーン構築に向けて ～DX による新スキームの提案～」
小河義美氏（株式会社ダイセル代表取締役社長／ポリプラスチック株式会社 会長）
- ・話題提供：「DX を活用した新しいまちづくり：国家戦略特区とスーパーシティ構想」
落合孝文氏（渥美坂井法律事務所・外国法共同事業 パートナー弁護士／内閣府国家戦略特区ワーキンググループ委員）
- ・パネル討論：「Society5.0 の実現に向けた知財マネジメントの役割と新たな挑戦」
小河義美氏（再掲）
落合孝文氏（再掲）
田中茂明氏（内閣府 知的財産戦略推進事務局長）
原山優子氏（再掲）
渡部俊也氏（東京大学 教授/本学会会長）※モデレータ

《分科会セッション》

※分科会活動の欄に記載

《企画セッション》

- ・SEP（標準必須特許を巡る激動の一年～ASI（外国訴訟禁止命令）とその影響
- ・SDGs はサーキュラーエコノミーの一里塚～循環経済社会の台頭による、知財・標準マネジメントの変容と多様化～
- ・医療ビッグデータと IT：医療情報の二次利用について
- ・有能な URA に必要なスキル：スターサイエンティストならぬスタ URA になるには
- ・ニューノーマル時代の働き方に則した内部不正防止／秘密情報保護の指針のあり方とは
- ・知財人材の流動化に向けて
- ・日本における技術移転の実態と課題：対象特許の価値評価の視点から

《協賛セッション》

- ・日本弁理士会協賛セッション「バイオテクノロジー技術を利用した植物品種のあり方について」

■シンポジウム

【春季シンポジウム】

「コンテンツのネット配信と知的財産」

2021 年 6 月 28 日 13:00～17:00 オンライン（Zoom ウェビナー） 参加者：約 160 人

＜プログラム＞

趣旨説明	「コンテンツのネット配信と知的財産」 久保雅一氏（株式会社小学館 取締役、株式会社小学館集英社プロダクション 常務取締役 /本学会副会長）
講演 1	「マンガと SMARTOON の現在と未来」 金在龍氏（株式会社カカオジャパン 代表取締役社長）

- 講演 2 「『アフターコロナのライブ配信』及び『UGC(2次創作コンテンツ)』の今後の展望」
勝股英夫氏（エイベックス・ピクチャーズ株式会社/株式会社アニメタイムズ 代表取締役社長）
- 講演 3 「ポストサブスクへ。音楽ビジネスの過去現在未来」
榎本幹朗氏（作家、コンサルタント）
- 講演 4 「海賊版サイトの最新動向調査結果」
渡邊恵理子氏（電気通信大学 情報理工学研究科 先進理工学 准教授/本学会理事）

【日中韓連携知的財産シンポジウム】

2021 年 10 月 26 日（配信拠点：日本） オンライン（Zoom ウェビナー）

主催：日本知財学会、日本弁理士会、日本国特許庁

協力：韓国知識財産学会、中国知識産権研究会

<プログラム>

- 主催者挨拶 森 清 氏（日本国特許庁 長官）
渡部俊也氏（日本知財学会 会長）
- 各国代表挨拶 田力普氏（中国知識産権研究会 理事長）
金元五氏（韓国知識財産学会 会長）
- 基調講演 「環境と知的財産、そしてWIPOグリーン」
澤井智毅氏（世界知的所有権機関（WIPO）日本事務所 所長）
- 共通テーマ講演 共通テーマ「ESG と知的財産」
- およびQ&A 「日本における ESG 投資と知的財産」
杉光一成氏（金沢工業大学大学院 イノベーションマネジメント研究科 教授
/日本知財学会 理事）
「企業の特許管理と国際的な紛争解決」
陳文煊氏（世寧弁護士事務所 パートナー弁護士）
「ESG の法的争点に対する企業の効果的な対応策」
Yonghee YOON 氏（Partner, Yulchon LLC）
モデレーター 澤井智毅氏（再掲）
- 各国テーマ講演 「AI・データ契約の実務と課題」
- およびQ&A 齊藤友紀氏（法律事務所 LAB-01 代表パートナー）
「中国企業の知財戦略—理論、実務上のニーズと対策の提案」
馮曉青氏（中国政法大学 民商経済法学院 教授）
「韓国デザイン保護法に基づく画面デザインの法的取り扱い」
Woong KIM 氏（Managing Partner/Patent Attorney, HAEUM Patent & Law Firm）
モデレーター 鮫島正洋氏（弁護士法人内田・鮫島法律事務所パートナー弁護士/弁理士
/日本知財学会理事）
- クロージング 杉村純子氏（日本弁理士会 会長）

(3) 知的財産に関する人材育成（定款第5条第3号）

知的財産に関する人材育成事業として、以下の事業を行った。

■知的財産大学院協議会

- ・知的財産大学院協議会の活動を支援した。

(4) 知的財産に関する調査研究・啓発活動（定款第5条第4号）

① 知的財産に関する啓発活動として、以下の後援を行った。

・「第17回日本TRIZシンポジウム2021」（2021年9月2日、3日） 主催：NPO法人日本TRIZ協会

・「グローバル知財戦略フォーラム2022」（2022年2月22日開催） 主催：特許庁、独立行政法人工業所有権情報・研修館

② 学会ホームページ上に、知的財産に関する情報（公益性を有するもの）を掲載した。

③ 最高裁判所専門委員（知的財産訴訟）の推薦を行った。

④ 日本弁理士会の外部委員候補者を推薦した。

(5) 学会誌及び学術図書の刊行（定款第5条第5号）

■日本知財学会誌

企画論文及び投稿論文（査読付き）を掲載した日本知財学会を3冊発刊した。

・第18巻第1号（2021年9月20日発行）

「ライフサイエンス分野におけるエビデンスに基づく政策決定と国際ルールに向けて」

・第18巻第2号（2021年12月20日発行）

「企業における価値をデザインするツール—経営デザインシートの普及と進化」

・第18巻第3号（2021年3月20日発行）

「企業におけるデータ利活用の現状と課題」

発刊日より2年を過ぎた既刊誌に掲載された論文のうち、著者の許諾を得られた論文のWEB公開を進めた。

■学術研究発表会予稿集

第19回学術研究発表会の一般発表予稿及び企画セッション概要を収めた予稿集（電子媒体）およびプログラム冊子を発行した。

(6) 知的財産に関する表彰（定款第5条第6号）

■日本知財学会 産業功労賞

第18回日本知財学会産業功労賞表彰（2021年6月30日）

受賞法人：トヨタ自動車株式会社

■学生優秀発表賞

学術研究発表会にて優れた研究発表を行った学生1人を表彰した。

(7) その他必要な事業（定款第5条第7号）

■総会の開催

一般社団法人日本知財学会 第11回通常総会

（2021年6月30日、公益財団法人文京アカデミー スカイホール）

第1号議案 2020（令和2年）年度事業報告の件 第2号議案 2020（令和2年）年度収支決算報告の件

報告1 2021（令和3年）年度事業計画の件 報告2 2021（令和3年）年度収支予算の件

■理事会の開催

一般社団法人日本知財学会理事会

（2021年5月7日〔オンライン〕、2021年11月12日、2021年3月31日〔オンライン〕）

会員の状況

	2021 年 3 月 31 日現在	2022 年 3 月 31 日現在	増減数
正会員（個人）	885 人	866 人	19 人減
正会員（法人）	22 法人（47 口）	22 法人（47 口）	増減なし
賛助会員（法人）	56 法人（115 口）	55 法人（113 口）	1 法人（2 口）減
学生会員	10 人	8 人	2 人減
名誉会員	12 人	12 人	増減なし

役 員 理事 19 人、監事 2 人

事務局 事務局員 11 人、職員 2 人

.....

一般社団法人日本知財学会 2021 年度事業報告 附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則 第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に記載すべき事項はない。

貸借対照表 2022年3月31日現在

(単位:円)

科目	2021年度	2020年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金	27,626,195	24,896,107	2,730,088
(2) 前払費用	0	0	
(3) 未収入金	0	0	0
(4) 仮払金	0	0	0
流動資産合計	27,626,195	24,896,107	2,730,088
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	20,000,000	20,000,000	0
(2) 特定資産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
退職給付引当資産	1,400,000	1,300,000	100,000
(3) その他固定資産			
定期預金	74,748	73,048	1,700
什器備品	2	31,727	△ 31,725
固定資産合計	31,474,750	31,404,775	69,975
資産合計	59,100,945	56,300,882	2,800,063
II. 負債の部			
1. 流動負債			
(1) 未払費用	1,350,253	1,776,527	△ 426,274
(2) 預り金	70,438	71,073	△ 635
(3) 前受金	170,000	160,000	10,000
(4) 仮受金	0	0	0
流動負債合計	1,590,691	2,007,600	△ 416,909
1. 固定負債			
(1) 退職給付引当金	1,400,000	1,300,000	100,000
固定負債合計	1,400,000	1,300,000	100,000
負債合計	2,990,691	3,307,600	△ 316,909
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	56,110,254	52,993,282	3,116,972
(うち基本財産充当額)	(20,000,000)	(20,000,000)	0
(うち特定資産充当額)	(11,400,000)	(11,300,000)	100,000
正味財産合計	56,110,254	52,993,282	3,116,972
負債及び正味財産合計	59,100,945	56,300,882	2,800,063

貸借対照表 内訳表 2022年3月31日現在

(単位:円)

科目	実施事業等会計	その他事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I. 資産の部					
1. 流動資産					
(1)現金預金	16,575,717	5,525,239	5,525,239		27,626,195
(2)前払費用					0
(3)未収入金					0
(4)仮払金					0
流動資産合計	16,575,717	5,525,239	5,525,239	0	27,626,195
2. 固定資産					
(1)基本財産 定期預金			20,000,000		20,000,000
(2)特定資産 定期預金		10,000,000			10,000,000
退職給付引当資産	840,000	280,000	280,000		1,400,000
(3)その他固定資産 定期預金			74,748		74,748
什器備品	1	0	1		2
固定資産合計	840,001	10,280,000	20,354,749	0	31,474,750
資産合計	17,415,718	15,805,239	25,879,988	0	59,100,945
II. 負債の部					
1. 流動負債					
(1)未払費用	960,840	361,245	28,168		1,350,253
(2)預り金	55,330	7,554	7,554		70,438
(3)前受金			170,000		170,000
(3)仮受金			0		0
流動負債合計	1,016,170	368,799	205,722	0	1,590,691
1. 固定負債					
(1)退職給付引当金	840,000	280,000	280,000		1,400,000
固定負債合計	840,000	280,000	280,000	0	1,400,000
負債合計	1,856,170	648,799	485,722	0	2,990,691
III. 正味財産の部					
1. 一般正味財産	25,550,254	10,280,000	20,280,000		56,110,254
(うち基本財産充当額)			(20,000,000)		(20,000,000)
(うち特定資産充当額)	(840,000)	(10,280,000)	(280,000)		(11,400,000)
正味財産合計	25,550,254	10,280,000	20,280,000	0	56,110,254
負債及び正味財産合計	27,406,424	10,928,799	20,765,722	0	59,100,945